

## Press Release

【報道関係各位】

2019年5月吉日

公益財団法人ポーラ美術振興財団

**森に囲まれたポーラ美術館で1日を過ごすキャンプイベント  
「FOREST MUSEUM 2019」を9/7(土)・8(日)に開催！****人気アーティスト TOCHKA による参加者がアートの一部になれるワークショップや野外映画も実施**

ポーラ美術館（神奈川県・箱根町）は、第3回目となる、美術館の敷地である富士箱根伊豆国立公園の森で宿泊キャンプが体験できるアウトドアイベント「FOREST MUSEUM 2019」を、9月7日（土）、8日（日）の1泊2日で開催します。美術館の敷地のなかでテント泊ができるだけでなく、ハンモックや読書、夜の美術館での貸切ギャラリートーク、野外映画上映など、自然とアートを両方楽しめるプログラムが満載のイベントです。

また、今年は初めて、参加者の皆さまが一体となりアート作品を創り上げるワークショップを行います。このワークショップは、ペンライトで絵を描くことでアニメーションをつくるアーティスト・TOCHKA（トーチカ）によるもので、アート作品に参加できる希少な体験となります。さらに、ミュージシャン・タカハシペチカが映像に欠かせないBGM音楽をその場で制作。「PiKAPiKA☆ポーラ美術館 2019」と題するこのワークショップの作品は、当日の夜、野外映画のスクリーンで上映いたします。

そのほか、良質な温泉を堪能できる「箱根湯寮」や、富士屋ホテルの焼きたてパンの朝食など、箱根ならではの楽しみも魅力です。テントや寝袋などキャンプ用品はご用意なしで気軽にご参加いただけます。

かつて画家たちは、室内から戸外へとキャンバスを持ち出し、“印象派”という新しい絵画の扉を開きました。光と色彩と空気にあふれた「FOREST MUSEUM 2019」で、新しい体験の扉を開けてみましょう！



「PiKAPiKA☆ポーラ美術館 2019」  
アニメーション作品の中に参加！  
(写真はイメージです)



装飾が施されたキャンプサイト



朝の光のなかでハンモック

## 「FOREST MUSEUM 2019」のプログラム

### ■夜の貸切ギャラリートーク

#### 「シンコペーション：世紀の巨匠たちと現代アート」

閉館後の美術館が貸切に！ポーラ美術館初の現代美術の企画展である本展の魅力を、担当学芸員が作品を観ながらじっくりお話しします。

Céleste Boursier-Mougenot *clinamen* v.1 2013  
Installation view: National Gallery of Victoria, Melbourne  
© Céleste Boursier-Mougenot Photo: © NGV Photographic Services Department  
Courtesy: Galerie Xippas, Paris, France; Paula Cooper Gallery, NYC



### ■森の美術館の上映会

夜の森に1日限定で設えた特別な映画館がオープン！野外映画フェス「夜空と交差する森の映画祭」を手がけるサトウダイスケ氏\*のセレクトによる短編映画を上映します。ランタンを持って夜風を感じる幻想的な映画鑑賞に出かけましょう！

【サトウダイスケ(映像クリエイター/森の映画祭実行委員会代表)】：1988年山梨県甲府市生まれ、上智大学理工学部数学科出身。本業である映像作家の傍ら、今年6年目を迎えた日本初の野外映画フェス「夜空と交差する森の映画祭」の代表も務める。

◇WEBサイト：<http://forest-movie-festival.jp/>



### ■自然とアートがテーマのワークショップ

#### ・TOCHKA「PiKAPiKA☆ポーラ美術館 2019」

色とりどりのペンライトが生み出すイルミネーションのアニメーション作品を手がけるアーティスト・TOCHKA\*による参加型のアート体験！

【TOCHKA(トーチカ)】：ナガタタケシとモノノカヅエの2人によるクリエイティブユニット。ドローイング、短編アニメーションなどを制作し、2005年に空中にペンライトの光で絵を描いてアニメーションを作る参加型プロジェクト「PiKAPiKA」を開始。国内外で数々の受賞歴があり、美術館等で作品を発表している。◇WEBサイト：<http://tochka.jp/>

音楽【タカハシ ペチカ/音楽家】：作詞作曲、弦楽器、ノコギリ、玩具などの演奏を得意とし、日本語やメロディーに重きを置いた作風は、幅広い年齢層に支持を得る。◇WEBサイト：<http://www.chopiin.com>



#### ・「バードコールをつくろう」

敷地内の森林整備で出たヒメシャラの枝で小鳥のさえずりを再現する遊具を工作します。形も音も様々な、世界で一つのバードコールを手作りしましょう。



## そのほかのお楽しみ

### ■「森のCafé&Bar」オープン・「コーヒーワークショップ」

コーヒークリエイター中川亮太氏\*が提供するカフェ&バーがオープン。

朝はモーニングコーヒーを楽しみながら、コーヒーのワークショップを行います。

【中川亮太(VIVA Nakagawa)】：ビジュアルコミュニケーションを手がけるアマナ専属のコーヒークリエイター。東京・天王洲にあるギャラリーカフェ「IMA cafe」のコーヒーをプロデュース。◇WEBサイト：<http://ima-cafe.com/>

### ■「森の図書館」開館

青々と茂る木々の中、野鳥のさえずりや沢のせせらぎを耳にしながら本を読む贅沢な時間を過ごせます。

### ■お昼寝できるハンモック

自由に利用できるハンモックを設置。木々の間で揺られながら自然を感じていただけます。

### ■日帰り温泉「箱根湯寮」入浴券&THREEのおみやげつき！

翌朝には、各自で箱根湯本の温泉施設「箱根湯寮」へ。THREE スキヤルブ&ヘア オーダリング ミニセットをおみやげに。



## イベントスケジュール

### 【9月7日（土）・1日目】

14:00～15:00	受付・ガイダンス
15:00～17:30	「バードコールをつくろう」、森のCafé&Bar オープン、自由時間
17:30～18:30	「シンコペーション」展 ギャラリートーク
18:30～20:00	夕食（レストラン「アレイ」にて）、順次自由時間
20:15～21:15	TOCHKA「PiKAPiKA☆ポーラ美術館 2019」※次ページ【注意】をお読みください
21:30～22:30	野外映画上映
23:00	消灯、テント内就寝

### 【9月8日（日）・2日目】

7:00～	森のCafé オープン
8:00～	朝食、コーヒーワークショップ
10:00	解散、各自で箱根湯寮へ

## 開催概要

日 程：2019年9月7日（土）、8日（日） 1泊2日 ※小雨決行／荒天中止

会 場：ポーラ美術館 森の遊歩道（神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285）

集合時間：9月7日 14:00（解散予定時間：9月8日 10:00）

申込期間：6月21日（金）10:00 ～7月13日（土）17:00 ※抽選制

\* 抽選の当落結果は7月17日前後に Peatix 経由でお知らせいたします。

\* 当選者は指定期日以内に参加費をお支払いください。

申込方法：Peatix より <https://polamuseum2019090701.peatix.com>（6月21日 10:00 より公開）

参加人数：限定 24 組（最低催行人数 30 名）

参加費：申込方法：1 人 23,000 円（税込）

\* 参加費に含まれるもの：朝・夕の計 2 食、寝袋・シュラフマット以外のキャンプ用品使用料（テント、マット、ランタン、イス等）、7日、8日の入館料（3,600 円相当）、箱根湯寮利用料（1,500 円相当）各イベント費、国内旅行保険料。

\* 別料金になるもの：夕食時の飲料代

\* 寝袋・シュラフマットの別途レンタル可。抽選結果とともに申込ページをお知らせいたします

レンタル料：寝袋：2,000 円／シュラフマット：1,500 円

参加要件：1 組 2 名様以上でのお申し込み。1 テントあたり 4 名様まで可。

\* 未成年の場合は保護者同伴

\* 未就学児不可

\* 健康であること、イベントのスムーズな進行にご協力いただけること

\* 保険申請のために名前・生年月日・性別をお伺いいたします

協 賛：(株) コロンビアスポーツウェアジャパン、レントシーバー、THREE

協 力：(株) 東京アドバタイジング、FINE PLAY、TOCHKA、タカハシペチカ、森の映画祭実行委員会、(株) アマナ、富士屋ホテル、(株) 小田急リゾート、箱根湯寮

主 催：ポーラ美術館

運 営：FOREST MUSEUM 2019 実行委員会

問い合わせ：ポーラ美術館：0460-84-2111

**【注意】写真、動画への映り込みについて**

- ・「PIKAPIKA☆ポーラ美術館 2019」は、アーティスト・TOCHKA（トーチカ）が参加者と共同で行う映像制作のワークショップです。制作した映像は、参加者の肖像を含め「アート作品」として保存され、アーティストにより公開／使用される場合があります。
- ・本イベントでは全体を通し、主催者や取材メディアによる写真、動画の撮影が行われる予定です。参加されるお客さまが映り込む場合があります。それらはイベント終了後の広告物、取材メディアによるテレビ／新聞／雑誌／WEBなどに露出／掲載される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

**■「syncopation シンコペーション：世紀の巨匠たちと現代アート」展について**

ポーラ美術館の企画展としては初めての、現代美術の作家たちを本格的に紹介する展覧会です。2002年の開館以来、モネやピカソといったコレクションの中核をなす作家をはじめ、巨匠たちの作品とともに歩んできたポーラ美術館は、同時代の表現へと展望を拡げ、新たな一步を踏み出します。

展覧会タイトルである「シンコペーション（切分法）」とは、音楽において軸となる拍の位置を意図的にずらし、リズムを変化させることで、楽曲に表情や緊張感をあたえる手法です。空間全体に広がるインスタレーション、音、映像作品、野外展示など、現代の作家たちによる多様な表現は、過去の巨匠たちの作品に今日的な光を当て、感覚を揺さぶるさまざまなリズムをもたらします。

会 期：2019年8月10日（土）～12月1日（日）  
 開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）  
 主 催：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

**■ポーラ美術館について (<http://www.polamuseum.or.jp/>)**

2002年に神奈川県箱根町に開館。ポーラ創業家2代目の鈴木常司が40数年間にわたり収集した西洋絵画、日本の洋画、日本画、版画、東洋陶磁、ガラス工芸、古今東西の化粧道具など総数1万点を収蔵。

正式名称：公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館  
 代 表：館長 木島 俊介（きじま しゅんすけ）  
 開館年月日：2002年9月6日  
 所 在 地：〒250-0631  
 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285  
 T E L：0460-84-2111



**<報道関係者お問合わせ先>**

- ポーラ美術館広報事務局 プラップジャパン 担当：屋木、名取  
 Tel: 03-4507-3172 /Fax: 03-4580-9155  
 Mail: [polamuseum.pr@prap.co.jp](mailto:polamuseum.pr@prap.co.jp)
- ポーラ美術館 広報担当 中西、井本  
 Tel: 0460-84-2111 /Fax: 0460-84-3108